

「第2期潮来市学校適正化計画」についての各地区説明会（潮来第二中学校区） 会議録

○日 時 : 令和6年6月6日（木）19:00～20:00

○場 所 : 延方公民館2階 大ホール

○出席者 : 11名

○議事録

1. 開会

2. あいさつ: 教育長

3. 説明

「第2期潮来市学校適正化計画[概要版]」

- 計画の背景と目的
- 潮来市の小・中学校の状況と推計
- 小・中学校の規模及び配置に関する基準
- 小・中学校適正化の方向性の見直し
- 小・中学校の適正化方策
- 年次計画

4. 質疑応答 ※（ ）は事務局の考えを示したものです。

事務局: 本計画についてご質問等ある方は挙手をしていただいた上で、氏名、所属等を言って質問してください。

- A 氏: ① 統合について、子どもたちの意見も聞いてほしい  
② 津知小の規模は適正であり、潮来小との統合の必然性がない

事務局: ① 子ども達の意見については、今後、各小中学校単位で保護者や児童生徒を対象とした説明会を計画してまいります。

- ② 統合の必然性がないとのことですが、計画の児童生徒数推計にもあるように、各地区での出生数も関係しています。ここ数年、津知地区の出生数は一桁台であり、このままだと令和11年度には複式学級になる恐れがあります。また、複式学級を望まないという声も多いことから、複式学級になる前に統合を行う必要があると計画しました。

- B 氏: 適正配置基準について、小学校はおおむね4km以内となっていますが、小学1年生にとって4kmはかなり長い距離であると感じます。交通手段については、どのようにお考えでしょうか。

事務局：小学校の現在の配置基準は4 km 以内となっておりますが、現状でも徒歩で通えない児童については、スクールバスを利用しています。利用者のニーズに合わせてスクールバスを手配してまいります。

C 氏：中学校一校化の際の校地は決まっていますか。

事務局：現時点では未定です。今年度中に検討委員会を立ち上げて、その中で校地についても協議していきます。

D 氏：統合に関するデメリットも伝えるようにしていただきたいです。

事務局：今後、そのように対応していきます。貴重なご意見ありがとうございます。

- E 氏：① 小中一貫校にはできないのか。  
② 人口推計について恣意的に操作しているのではないか。  
③ 小学校は、少人数学級の方がメリットが多い。

事務局：① 小中一貫校については、適正化計画の中で検討しています。やはり、メリットよりもデメリットの方が大きいと考え、中学校一校化を計画しております。  
② 操作をしているわけではありません。令和5年度潮来市総合計画の策定や人口推計等により、本学校適正化計画の推計値を算定しております。  
③ 牛堀地区は、平成14年度に三つの学校が統合して一つの学校になりました。先ほど、人数が少ない学校がいいというご意見がありましたが、保護者側の意見として、統合による教育的効果は大きくありました。例えば、陸上記録会で少人数校の時は記録があまり伸びなかった子が、大人数の中で切磋琢磨する中で、記録を伸ばすことができたことや、人間関係が固定化して苦しい思いをしていた子どもが、学校が統合して友達が増え、楽しく学校に通えるようになったことです。このように、統合の教育的効果は大きいものだと思います。

- E 氏：① 自分の子どもの場合、少人数学級で教員の目が届くため、いじめを未然に防いでもらった経験がある  
② スクールバスは月額1,000円かかり、子どもが多い場合負担が大きくなる。  
注) ただし、第4子以降は無料となっております。

事務局：① 貴重なご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。  
② バス代については、「潮来市スクールバス等の運行に関する要綱」で決まっております。小中学生共通で月額1,000円となっております。この要綱に基づいて他校でも利用料をいただいております。ご意見については、今後、準備委員会等で協

議させていただきます。

F 氏：潮来二中でさえ生徒数が少ないと感じています。地域にもそのように感じている方が多くいらっしゃいます。統合して子ども達の人数を多くし、学級数を増やしていくのは必要なことであると考えています。部活動や学校、地域のことを考えても統合が必要だと思います。市学校教育課、PTAと一緒にになって取り組む必要があると感じます。

事務局：貴重なご意見ありがとうございます。私たちも、PTAや地域の方々と協力しながら取り組んでいきたいと思っています。

C 氏：小規模校だと親の数が少ないので、PTA役員が決まらず、困ることが多々あります。学校が統合して、親の数が増えればPTA役員をやってくれる方が増えるので統合はいいことであると考えています。

事務局：貴重なご意見ありがとうございます。そのようなメリットもあるように感じます。

A 氏：私が勤務していた神栖市立息栖小学校は1,200名の児童がいましたが、PTA役員は一向に決まりませんでした。人数がいれば決まるということではないと思います。

C 氏：他市からの流入が多い神栖市と潮来市では地域性が違うと思います。統合で人数が増えたとしても、地元の方が増えるということなので、事情が全く違うと思います。

5. 閉会